

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。

ゆめが、均等待遇、なごみの差別。ユニオンは労基法裁判に勝利したぞー！

郵政ユニオン 第12期 新体制で始動

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙「みらい」
NO. 4367
'23年7月21日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

おはようございます。郵政ユニオンは先日開催した第12回定期全国大会で選出された新しい執行部の下で、第12期を始動しました。

大会で出された多くの課題を解決・解消するために組合員一丸となって取り組みます。どうぞ今期も郵政ユニオンにご協力くださりますようお願いいたします。

前号で報告しきれなかった今期の重点課題や新役員紹介などを掲載します。

討論で多く出されたのが「JPBビジョン2025」による「効率化施策・生産性向上に向けたとりくみ」に対するものでした。特に要員不足が解消しない理由になっているのではと思われる「3万5千人削減計画」には、

網渡り的な業務運行をいられている各職場から不満と不安の声が出されました。

ユニオンは、夏期・冬期休暇削減案を撤回させる取り組みと共に、労働条件の低下と利用者サービスの後退を許さないたたかいを、最重要課題と位置づけ取り組んでまいります。

職場でも問題山積です。郵便窓口では、7月からゆうちよ銀行非併設の単マネ局について、窓口営業部社員を郵便部へ配置換えする窓口一体化が始まりました。意に反した配置換えというのは聞

2023年度 中央執行体制 役員紹介

役職	氏名	所属支部
執行委員長	日巻直映	東京・世田谷
副執行委員長	家門和宏	近畿・京都中野
	吉田実	東京・銀座
書記長	上平光男	東京・目黒
書記次長	安達幸人	東京・板橋北
執行委員	大沼秀敏	関東・埼玉
	富樫浩行	東京・銀座
	谷川紀子	東京・東京特定局
	本宮美明	東京・新東京
	板敷浩史	近畿・西宮
	樋口絡	近畿・向日町
	石野利昌	中国・呉
会計監査	青柳翔太郎	関東・浦安
	浅川喜義	東京・晴海
	青天目勝幸	関東・東埼玉



職場でも問題山積です。郵便窓口では、7月からゆうちよ銀行非併設の単マネ局について、窓口営業部社員を郵便部へ配置換えする窓口一体化が始まりました。意に反した配置換えというのは聞

7月11日の「しんぶん赤旗」11面

非正規差別許さない 郵政ユニオン大会が閉会

【東京11日電】郵政ユニオン大会が10日、東京で閉会した。大会で選出された新しい執行部は、労働条件の低下と利用者サービスの後退を許さないたたかいを、最重要課題と位置づけ取り組んでまいります。

【東京11日電】郵政ユニオン大会が10日、東京で閉会した。大会で選出された新しい執行部は、労働条件の低下と利用者サービスの後退を許さないたたかいを、最重要課題と位置づけ取り組んでまいります。

ゆうちよ銀行、かんぽ生命ともに営業目標が大幅に引き上げられ、営業目標の達成が求められています。高すぎる営業目標必達への圧力が「かんぽ生命不正営業問題」につながったことを忘れたのでしようか。日本郵便でも物販営業の指標設定も再開されました。実績表が一般社員の目に触れるところに置かれるなど心理的な圧力を感じ

るケースが出ています。また10月からの「ヤマト運輸との協業」問題も議題の一つとなり、地域区分局からは、物数によっては結束処理が出来なくなる、運送便に積載しきれない場合はどうするのかなど、集配からは現状でも要員不足なのに土日祝日の配達要員は確保できるのか、など不安視する発言が続きました。

ペリカン便統合失敗の二の舞にならないためにも、各地本・支部も主体となり交渉を進め情報共有も行います。

なお7月11日の「しんぶん赤旗」で、大会の様子が大きく取り上げられました。私の発言も掲載されています。全国紙に発言が掲載されるということは光栄なことですが、発言に責任を持ち行動しなければならぬという事でもあります。職場に目を配り改善につなげていきたいと思えます。

